

# 東都生協 試食イベント車 プレゼンテーション活動案内



2022年4月

東都生活協同組合  
経営企画室



# 地域の皆さんへ食育活動でお役立ち

～みんなの笑顔がサステナブルな未来を運んでくる～

## ～We can make our dreams come true2030～

### 2022年の活動内容紹介

#### ★取り組みプログラムと試食品

お米を通じて国内農業の大切さを伝えていきます。  
 水田が果たす環境保全と食料自給率について伝えていきます。  
 稲作農家の現状を認識し、食と農への関心を高めます。  
 お米を楽しみながら味わい、消費を増やすPR活動を展開していきます。

- action① ハピ×ハピ コース ※20分程度の座学
- action② サプライズ コース ※短時間でのピアールコミュニケーション（立ち話感覚）

①②の内容で試食品と食と農の現状を伝えるワンポイント資料（情報カードや意識づけシール等）を配付

### 2022年テーマは お米を楽しもう！



★生米から作る  
もちもちキャベツ焼き♡



※試食品は変更になる場合があります



★サプライズコース（イメージ）♡



★プログラム資料♡

#### ★試食イベント車の 10年後の目指す姿！！

### 2028年

★実現していること♡

各地域に試食イベント車が根つき、複数台配置され、都内各所で活動がなされています。

### 2023年

★実現していること♡

教育機関や福祉施設と連携を図り、学校での食育活動などの受け入れを実現しています。



### 2025年

★実現していること♡

産地、地域、教育機関と連携を図り試食イベント車を真ん中においた活動が広がり、多様な人々の生きがいを創出しています。

### 2030年

組合員

食を選択する力を養った人々が地域に種をまいています。

福祉

学校

地域の  
人々

#### ★導入目的

- 東都生協 2030年ビジョン実現に向けて、試食イベント車を通じて『食と農を考える機会の提供』、さまざまな願いを実現できる場づくりを提供していきます。
- 東都生協の組合員が活動するブロックやとーと会、サークル、配送エリアで活躍されている地域で活動する団体、学校にお伺いして、国内農業の大切さ、水田が果たす環境保全と食料自給率、稲作農家の現状などについてお伝えします。

# 東都生協の試食イベント車申込み方法

お電話での問い合わせはこちらから  
東都生協経営企画室(皆越) TEL03-5374-4806  
(月～金 受付時間 10:00～16:00)

※試食イベント車での調理、説明は職員もしくはワークスコープ「食と農を楽しむ会」スタッフが行います。

★実施内容：ハピ×ハピコース or サプライズコースから選択

①ハピ×ハピコース (実施時間 20分)

開催施設の1室で座学を実施します。試食品は施設内駐車場に駐車した試食イベント車で調理、座学を行っている場所に配膳します。

《実施条件》※条件に満たない場合はご相談ください。

- ・座学及び試食を行う施設、敷地内駐車場を借りることができる。
- ・施設内駐車場での試食イベント車の調理や試食を行うことのできる（許可）がとれる。

②サプライズコース内容 (試食して資料を受け取り、立ち話程度)

試食イベント車の駐車場所までお越しいただき、車両の前で立食しながらお米を楽しむ♪きっかけづくりについてお伝えします。

《実施条件》※条件に満たない場合はご相談ください。

- ・施設内駐車場での試食イベント車の調理や試食を行うことのできる（許可）がとれる。

★申込み×切

【プレゼンテーション期間】・4月開催 ～開催希望日2週間前 ・5月開催 ～4月末日

- ・開催時間は主催団体と調整の上確定します。
- ・開催確定のお知らせは随時行います。

★申込方法

2次元コードからお申込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/ytCnmRWwRejeYtoj8>

申込みはこちらから📄📄📄



★留意点

- ・試食イベント車本体は保健所からの調理許可を得ています。
- ・土日の開催は要相談となります。
- ・コロナ禍のため試食提供は基本的に実施しません。サンプル展示となります。
- ・コロナ感染拡大状況によって、試食品提供が可能となった場合は対応いたします。
- ・本格稼働は6月を予定しております。プログラムに変更はありませんが、本格稼働の申込み方法等の案内は別途行います。



# 試食イベント車外部団体への開催例①

## 子ども食堂での開催

【日時】2022年2月開催 16時30分～18時30分

【会場】都内子ども食堂

【参加者】子ども食堂利用者10組

【参加者の声】

《子ども》

- ・キッチンカーのキッチンを見てみたい。
- ・生米で作ったキャベツ焼きを早く食べてみたい。

《お母さん》

- ・子ども食堂で学びの場を体験できるのはありがたい。
- ・「学びの内容が食に関することは子どもにとって重要なのでたすかる。
- ・生米で作ったキャベツ焼レシピは簡単なので作ってみたい。

《子ども食堂スタッフ》

- ・このような地域貢献活動は継続的に積極的に展開してほしいと声をいただいています。生協が居場所にきた子どもを喜ばせる取り組みをしてくれて嬉しい。

【通りすがりの住民】

生協が子ども食堂をでこのような活動を始めたことは素晴らしい！！今後も頑張してほしいとエールをいただきました。



# 試食イベント車外部団体への開催例②

## サロンでの開催

【日時】2022年3月開催 11時30分～12時00分 13時30分～14時30分

【会場】都内公共施設

【参加者】70代～のサロン登録者11名

【参加者の声】

- ・食育は大事なので家族に伝えようと思う。
- ・こういった取り組みをどんどん若い方にも伝えてほしい。
- ・試食品が食べられるようになったらまたきてほしい。

【主催者の声】

- ・今後も協力して引き続き実施してほしい。高齢者が集う場所でのイベント実施、特に試食品の提供は喜ばれる。さまざまな団体がここで活動しているのと、このような福祉施設が市内に数か所あるので、そこでも実施してほしい。



# Instagram(インスタグラム)で日々の活動を投稿しています💕



★「東都生協の試食イベント車」で検索  
してみてください!!



2次元コードからも確認できます(^^♪



# 東都生協 事業概要

名称 東都生活協同組合

本部所在地 東京都世田谷区船橋 5-28-6

設立 1973年6月10日

## 沿革

東都生協は、より安全でよりすぐれたものを手に入れたいという消費者の願いから1973年に設立されました。「産直」「協同」「民主」—いのちとくらしを守るために—の基本理念のもと、消費と生産を結ぶ「産直」(産地直結)を基軸とした事業と活動を進めています。

日本農業と食料自給率向上に貢献する産直生鮮品・国産応援商品をはじめ、安全で質の良い生産物を安く安定して供給する共同購入事業を柱として、くらしの要求に応えるさまざまな商品とサービスを組合員に提供しています。

2008年からは、食の安心を次世代へ継承する「食の未来づくり運動」を提起。交流・訪問2万人運動や産直・国産商品の利用促進、商品づくりへの参画など、生産者との交流・共同を通じ、持続可能な社会に向けて組合員が主体的に食とくらしに向き合い、食卓から日本の農業を応援する行動を進めています。

